



# 夢に向かって

人を助ける警察官になるために——

さとう ひろやす  
佐藤 弘康 さん (県北中3年) 第50回

私の将来の夢は警察官です。困っている人を助け、人の役に立てる仕事がしたいという思いから、この夢を持つようになりました。特に、地域の人に一番近い存在である交番勤務の警察官に憧れています。道案内や落とし物の対応だけでなく、不安を抱えている人に優しく声を掛け、安心させられる警察官になりたいです。また、事件や事故を防ぎ、地域の安全を守る仕事にも魅力を感じています。地域の人たちから「ありがとう」と信頼される警察官になることが私の目標です。

警察官を目指すきっかけとなったのは、看護師として働く両親の姿です。忙しい中でも、人のために一生懸命働く

姿を見て、「人を助ける仕事はカッコいい」と感じました。困っている人に寄り添いながら支えている両親を見て、自分も誰かの力になれる仕事に就きたいと思うようになりました。また、人を守る責任感のある仕事に魅力を感じ、今では「地域の人から信頼される警察官になる」という目標を持っています。

部活動ではソフトテニス部に所属し、部長として部をまとめています。部員は3年生4人、2年生2人で、みんなで話し合って部長になりました。最初は、部をしっかりとまとめられるか不安でしたが、仲間と声を掛け合いながら、自分なりに頑張っています。最後の中体連では、個人・団体ともに県大会出場を目標に、毎日の練習に励んでいます。また、勉強にも力を入れており、得意な理科と数学をさらに伸ばしながら、苦手な英語と国語の克服にも挑戦しています。部活と勉強を両立するため、毎朝、30分間のランニングで体力づくりにも励んでいます。

座右の銘は「誰よりも頑張る」です。テニスの外部コーチから教わった大切な言葉で、部活動や勉強を頑張る励みになっています。これからも、一つ一つの努力を大切にしながら、地域の人を助け、信頼される警察官に近づけるよう頑張っていきたいです。



のびのび まだまだ

国見町



編集発行 国見町



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1-7

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/